

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
ヨシア（スカイブルー）		2026年3月25日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
		環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>		・職員配置は基準数より多く配置しています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>		活動に合わせて、必要なものを出し入れして、今はどんな活動を行うかを理解しやすいようにしています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>		子どもの動きや活動に合わせて環境・空間を構造化していきました。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>		室内には個室があります。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>		活動によって、又は子どもが落ち着くため等で、こどもが個別の部屋や場所を大人と一緒に使用することがあります。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		保護者向けの評価表をもとに保護者等に評価してもらい、必要事項は改善するようにしています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		職員同士のコミュニケーションを細目にとり、意見が言いやすい人間関係の構築に努めています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>		・第三者評価は受けていませんが、週1回グループSVを行い、何かあれば問題の解決につなげています。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		法人内で月に一度、朝に研修会が開かれています。 外部研修の機会も設けられています。	
適切	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>		・HPIに公表しています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>		・放課後デイサービス計画の作成にあたり、保護者との面談を行い、アセスメントをもとにクラスで会議をし、個別支援計画を作成しています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>		クラス担任での個別支援計画作成会議を行い、計画を作成しています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>		計画に沿った支援が来ているか、クラス会議やGSV、日々の職員間のコミュニケーションを通じて確認し合っています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>		共通のアセスメントツールを使用し、アセスメントを行っています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>		「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」を組み込んだ計画を作成しています。	

な 支 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>		クラス会議や日頃のコミュニケーションで活動プログラムについて話している。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>		クラス会議や日頃のコミュニケーションで活動プログラムについて話しています。	学校休業日には外活動を多く取り入れられたが、放課後に実施することが少なかった。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	<input type="radio"/>		個別活動と集団活動が組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援をしています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>		支援開始前には職員間で打合せをし、その日の活動や子どもへの関わり等を話しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>		支援後に職員間で振り返りをし、その日の活動や子どもへの関わり、気になったこと等を話しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input type="radio"/>		毎日、その日の記録をとり、支援の改善につなげています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input type="radio"/>		個別支援計画作成の前には必ず保護者との面談・モニタリングをしています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	<input type="radio"/>		放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を組み合わせ支援を行っています。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	<input type="radio"/>		自己選択できる機会を意図的に設け、支援につなげています。	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>		必要に応じて児童発達支援管理責任者が参画しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="radio"/>		必要に応じて児童発達支援管理責任者が会議等に参加したり、連携をしています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	<input type="radio"/>		近隣小学校や、登校している小学校と、送迎時、他で連携をとっています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	<input type="radio"/>		幼児期の担任との連携ができるので、引継ぎ・引継ぎ以降も情報共有をしています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	<input type="radio"/>		今年度は、該当の児童がいなかったため、行なっていません。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	<input type="radio"/>		・法人内のセンターが主催する、センター研修に参加をして、学ぶ機会を作っています。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	<input type="radio"/>		今年度は、特に機会を設けていませんでした。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	<input type="radio"/>		・法人の中で担当者が子ども部会等に参加しています。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>		・事業所携帯での連絡や、事業所内相談支援で常に困り感を共有しています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	<input type="radio"/>		・毎月1回、グループカウンセリングを行っていて心理士や担当が担当して悩みや問題を話し合っています。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>		・契約時に、児童発達支援管理責任者から説明を行っています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>		・保護者とはアセスメント時に、利用者とは一対一で個別室で機会を設けてます。	

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>		・支援計画は、児童発達支援管理責任者から保護者に説明し、納得した場合に同意を得ています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>		・電話やメールなどで何かあった時は対応しています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	<input type="radio"/>		・親子発達支援を年2回行う中で保護者同士で交流する時間を設けています。	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input type="radio"/>		・苦情に対してはマニュアルや担当者を決めて対応しています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	<input type="radio"/>		・毎月のクラス便りで行事や活動内容を伝えてます。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>		保管する場合は、鍵のかかる書庫に入れ、保管しています。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input type="radio"/>		・必要な家庭にはこちらから電話やメールで連絡をしています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	<input type="radio"/>		・今年度は地域とのバザーなどの交流は行なってませんでした。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input type="radio"/>		・マニュアルは事業所に掲示しています。地震や火災などを想定し、月に一度訓練を行っています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	<input type="radio"/>		・避難訓練計画を作成して、毎月必ず訓練を行っています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	<input type="radio"/>		・契約時やアセスメント時などに、服薬、予防接種、てんかん発作等について必ず保護者と確認しています。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	<input type="radio"/>		・アレルギーがある場合には、必ず医師の診断書を作成してもらい、マニュアルに沿って対応しています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input type="radio"/>		安全管理のために研修などを行なっています。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	<input type="radio"/>		・安全計画に沿って、年間の研修やロールプレイ、練習を行っています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input type="radio"/>		・法人内に安全委員会があり、ヒヤリハットの件数や事例を検討して事故防止に努めています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input type="radio"/>		・週1回、アンガーマネジメントの練習を行っています。練習も研修も、全職員が参加し虐待防止に努めています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	<input type="radio"/>		・法人内の委員会で会議を開き、個別支援計画を通して保護者に事前に説明、了解を得たうえで放デイサービス計画に記載しています。		